

Press Release
報道関係各位

2026 年 1 月 15 日

スモール・ラグジュアリー・ホテルズ・オブ・ザ・ワールド
2026 年に開業予定の新規加盟ホテルを発表
“個性”と“意味あるつながり”を体現する新たなホテルを迎え、世界各地での展開を加速



世界 90 ヶ国以上にわたり、650 軒を超える独立系ラグジュアリーブティックホテルが加盟するスモール・ラグジュアリー・ホテルズ・オブ・ザ・ワールド（Small Luxury Hotels of the World、以下「SLH」）は、2026 年に開業予定の新規加盟ホテルを発表しました。最高執行責任者（COO）であるリチャード・ハイドは、ブランド 35 周年にあたる昨年を振り返り、2026 年に向けて、次のように述べています。「35 周年を迎えた今も、私たちの使命はインスピレーション溢れる独立系ラグジュアリーブティックホテルを支援することです。ポートフォリオの進化とともに、一人ひとりが目的をもって世界を旅し、その土地ならではの価値を大切にしながら、未来へとつなぐ旅のあり方を追求してきました。2025 年は、「REST（休息）」「RECONNECTION（再接続）」「RESILIENCE（回復力）」に焦点を当てた「Wellbeing Collection」をローンチ。絶え間なく情報と刺激に溢れ、“常時オン”を強いられる現代において、本当の意味で心身を休め、心の調和を重視した“感情に寄り添う”滞在体験を強化しました。ウェルビーイング、コンシャス・トラベル（環境・社会に配慮し、未来へと受け継ぐ旅）、そして地域・文化・ホテルの個性に触れる本物の旅体験への取り組みを深める中で、新たな挑戦と振り返りの一年となりました。2026 年は、さらに『真のラグジュアリーは、“個性”と“意味あるつながり”にある』という価値観を共有する新たなホテルを迎え、世界 30 万人以上の SLH クラブ会員の皆さまに、さらなるインスピレーションをお届けできることを楽しみにしています。」

以下、2026 年に開業予定の新規加盟ホテルをはじめ、最大 12 連休となる 2026 年のゴールデンウィークや夏休みの滞在先候補として、心躍る、個性豊かな SLH 加盟ホテルをご紹介します。

■ 2026 年開業予定の新規加盟ホテル

ニヴァ ラブリッツ セーシェル (Niva Labriz Seychelles)



セーシェル・シルエット島に位置する当ホテルは、全面改装を経て、2026 年 1 月にリニューアルオープン。壮麗な山々と保護海洋区に囲まれた立地を生かし、自然と調和する新たなプライベートアイランドリゾートとして生まれ変わります。

ホテル詳細は[こちら](#)

シャンハイ・ムー・シュー・ジューチン (Shanghai Muh Shooou Zhujing)



中国・朱涇（Zhujing）の歴史ある水郷に佇む全 60 室の建築的リトリート「Shanghai Muh Shooou Zhujing」は、2026 年 4 月に開業予定です。

ザ・ランドマーク・ロードス (The Landmark Rhodes)



ギリシャ・ロードス島に位置する当ホテルは、何世紀もの歴史を持つオリーブ畑の緑豊かな景観と海沿いのヴィラやスパを備えた地中海ホテルとして、2026 年 5 月に開業予定です。

サンクチュアリ・レインフォレスト・リゾート&スパ ドミニカ (Sanctuary Rainforest Resort & Spa – Dominica)



2026 年後半には、ドミニカ初の SLH 加盟ホテルとなるサンクチュアリ・レインフォレスト・リゾート&スパが開業予定です。ローゼー・バレーの熱帯雨林内、2 本の川に挟まれた立地にあり、滝や火山温泉、湖、トレイルなどに囲まれた、大自然に没入できるリゾートです。

レヴァンティーン・ヒル・ホテル (Levantine Hill Hotel)

オーストラリア・ビクトリア州ヤラ・ヴァレー位置する全 33 室の当ホテルは、2026 年に開業予定です。ワイナリー直営の試飲・販売所やファインダイニングに隣接しており、滞在中はオーストラリアの上質なワインと美食体験を存分にお楽しみいただけます。

ヴィラ・ヘリオス・カプリ (Villa Helios Capri)

イタリア・カプリ島に位置する当ホテルは、全 9 スイートのみの小規模なブティックホテルです。石畳の小道沿いにひっそりと佇み、カプリの有名なピアゼッタまで徒歩数分の好立地のホテルとして、2026 年に開業予定です。

■2026 年のゴールデンウィークや夏休みにおすすめの滞在先

2026 年のゴールデンウィークは最大 12 連休となることを背景に、遠方・体験重視の旅への関心が高まることが予想されます。こうした傾向を踏まえ、スロートラベル、唯一無二の体験を叶える旅、長期休暇で満喫するヨーロッパの旅など、異なるニーズに応える SLH 加盟ホテルを滞在スタイル別にご紹介します。

【心と体を癒すスロートラベル】

マウント クック レイクサイド リトリート(Mt Cook Lakeside Retreat)



ニュージーランド南島・マッケンジー盆地に位置する当ホテルは、日常の喧騒を離れて自然とつながる“スロートラベル”を提供します。マウント・クックやターコイズブルーのレイク・プカキを望む静寂のロケーションは、訪れるゲストにゆったりとした時間と心身のリフレッシュをもたらします。日中は周囲の大自然、穏やかな湖畔を巡るハイキング、夜は暖炉やプライベート・ホットタブに浸かりながら、世界有数の星空観察など、日々の喧騒から離れ、自然との調和を味わう滞在が可能です。

ホテル詳細は[こちら](#)

ガルドウ ホテル & スパ(Gáldu Hotel & Spa)



2025 年に開業した当ホテルは、フィンランド・北ラップランド、ウルホ・ケッコネン国立公園の手つかずの自然に寄り添うように佇み、北極圏ならではのオーロラ観賞やサウナ、温水プール、コールドプランジ（冷水浴）など、心身を整えるウェルネス体験が楽しめます。地元食材を使った料理や雪原の散策なども体験でき、日常から離れてゆったりと過ごす時間を提供します。夏には、避暑地としてもおすすめです。

ホテル詳細は[こちら](#)

ミライドウ・モルディブ (Milaidhoo Maldives)



モルディブ・ユネスコ世界遺産バア環礁に位置し、“何もしない贅沢”を体現する“スロートラベル”の理想的な滞在先です。白い砂浜とターコイズブルーの海に囲まれた全 50 ヴィラは、プライベートプールやデッキを備え、波のささやきや風の感触に身をゆだねながら、ゆったりとした時間を楽しめます。リゾート内ではヨガやメディテーション、スパトリートメント、シュノーケリングなど、日常を忘れて心身を整える体験が待っています。

ホテル詳細は[こちら](#)

エット・ヘム (Ett Hem)



スウェーデン・ストックホルム中心部に佇む、隠れ家のようなブティックホテル。スウェーデン語で、“我が家”を意味する「エット・ヘム」の名前の通り、家に招かれたような温かい雰囲気の中で、“スロートラベル”を叶えます。全 25 室の客室とスイートは、木やレザー、ビンテージ素材を織り交ぜた温かみのあるインテリアで、ホテル内ではスウェーデン料理を楽しめるオープンキッチンでの食事体験もできます。

ホテル詳細は[こちら](#)

【自分らしさを体現する旅】

マーニャ・パルス・スイーツ・ミラノ (Magna Pars L'Hotel à Parfum)



イタリア・ミラノ、五感を通して“自分らしさ”を叶えるブティックホテルです。かつて香水工場だった建物をリノベーションした、世界で唯一の当ホテルは、香り・デザイン・時間の演出を通して、自分の感性と向き合う特別な体験を提供します。全室スイートはそれぞれ独自の香りをテーマにしたインテリアで、ゲストは自分の感覚や好みをじっくり味わいながら、特別な時間を過ごせます。

ホテル詳細は[こちら](#)

ナミア・リバー・リトリート (Namia River Retreat)



ベトナム・ホイアンの川沿いにウェルネススパリゾート。14 世紀から続くベトナム伝統医療を体験したり、ヒーラーの自宅を訪問して古来の健康法に触れたりするなど、心身を整える特別な時間が用意されています。呼吸法「duong sinh」や顔反射療法「dien chan」を取り入れつつ、最新の概日リズム照明を備えたモダンな空間で“自分らしい健康体験”を追求する方にぴったりのリトリートです。

ホテル詳細は[こちら](#)

【長期休暇を存分に楽しむヨーロッパの旅】

サンカンジアン・ホテル & レジデンス (San Canzian Hotel & Residences)



クロアチア・イストリア地方、オリーブ畑やブドウ畑に囲まれた田園風景の中に佇む、伝統建築と洗練されたデザインが調和したホテルです。丘陵地帯の散策やサイクリング、地元ワインやオリーブオイルのテイスティング、トリュフ探しなど、イストリアならではの体験を満喫でき、ゆったりとヨーロッパの奥深い自然と食文化に浸る旅を叶えます。ヨーロッパの避暑地といわれるクロアチアは、夏休みの滞在先としてもおすすめです。

ホテル詳細は[こちら](#)

ホテル・ダス・アモレイラス (Hotel das Amoreiras)



ポルトガル・リスボン、かつて絹産業で栄えたこのエリアの歴史にちなんで名付けられた「アモレイラス」は、ポルトガル語で“桑の木”を意味します。リスボン中心部にありながら、アモレイラス公園に面した静かな環境に佇む、全 19 室のブティックホテルです。館内のインテリアは、オーナー家族が大切に受け継いできたコレクションをはじめ、細部までこだわりが息づいています。まるで洗練されたプライベートレジデンスに滞在しているかのような、温かみと品格を兼ね備えた空間が魅力です。

ホテル詳細は[こちら](#)

ル・ネッセイ (Le Nessay)



フランス・ブルターニュ地方、サン＝ブリアック・シュル・メールの海辺に佇むブティックホテル。全 17 室の客室は温かみのあるインテリアと趣を生かしたデザインで、バルコニーからの海風を感じながらリラックスできます。ブルターニュの自然や歴史、食文化を感じながら、海辺のリゾートステイを満喫できるホテルです。

ホテル詳細は[こちら](#)

【安・近・短なアジア旅】

グランド・ヴィクトリア・ホテル (Grand Victoria Hotel)



台湾・台北中心部に位置する当ホテルは、ヴィクトリア朝風の建築とラグジュアリーな内装が調和した空間です。台北松山空港から約 5km とアクセス良好で、美術館やナイトマーケット、河畔公園など観光スポットも近く、限られた時間でも充実した旅が楽しめます。ホテル内にはミシュランレストラン「N°168 PRIME Steakhouse」やバーも併設され、グルメや夜のひとときも堪能できます。

ホテル詳細は[こちら](#)

アートパラディソ・ホテル (Art Paradiso Hotel)



韓国・仁川、アートとデザインを満喫しながらの都会滞在に最適なブティックホテル。スタイリッシュなパラダイスシティリゾート内に位置し、大理石の床や鏡張りの天井、先進的な照明による空間は、まるで現代アートギャラリーのような非日常感を演出します。ホテルから仁川国際空港までは約 1km とアクセスがよく、近場での滞在を気軽に楽しめます。

ホテル詳細は[こちら](#)

当リリースの画像ダウンロード：[こちらから](#)

SLH 加盟ホテルのご予約・お問い合わせ

スモール・ラグジュアリー・ホテルズ・オブ・ザ・ワールド 予約センター（日本語対応）

フリーダイヤル：0066-33-813-074

営業時間：月曜～金曜 9:00～18:00（土日・祝日休業）

公式ウェブサイト：<https://www.slh.com/>

Small Luxury Hotels of the World™（スモール・ラグジュアリー・ホテルズ・オブ・ザ・ワールド）について

スモール・ラグジュアリー・ホテルズ・オブ・ザ・ワールド（SLH）は、世界 90 ヶ国以上、650 軒を超える独立系ラグジュアリーブティックホテルが加盟する、世界有数のホテルブランドのグループです。世界中の独立心にあふれた旅行者が、独自の理念を持つラグジュアリーブティックホテルに泊まることのできるコミュニティとして確立しています。本質的な品格を備え、ゲストを温かく迎え入れるホテリエの運営する個性豊かなブティックホテルは、それぞれ、美しいロケーションやその地の持つ豊かな文化を活かし、心に残る特別な滞在体験をお届けします。高い品質とオリジナリティを保つため、独自の評価基準を用い、定期的に審査を実施しています。SLH は、一人ひとりが目的をもって世界を旅し、その土地ならではの価値を尊重し、未来へと受け継いでいく旅のあり方を目指しています。ぜひ、私たちのコミュニティの一員になってください。



Independently Minded

ロイヤリティプログラム 英語版：[「SLH Club」](#)

・公式ウェブサイト

<https://slh.com/> 日本版：<https://www.slhhotels.jp/>

・公式 SNS アカウント

Instagram：<https://www.instagram.com/smallluxuryhotels/>

Instagram 日本版：<https://www.instagram.com/smallluxuryhotelsjapan/>



Independently Minded

YouTube : <https://www.youtube.com/user/smallluxuryhotels>

Facebook : <https://www.facebook.com/smallluxuryhotelsoftheworld>

TikTok : <https://www.tiktok.com/@smallluxuryhotels>

【メディアからのお問い合わせ（PR 事務局）】

キャンドルウィック株式会社

担当：大石（オオイシ）・傳（フ）・大村（オオムラ）

E-mail : slh@candlewick.co.jp TEL : 03-6261-6050